

国府台

National Center for Global Health and Medicine

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1 国立国際医療研究センター国府台病院長 杉山 温人



[市川の梨] 梨の名産で有名な市川市。 晩夏、初秋にかけて梨狩りが体験できることも有名です。

| 目 次 | |
|--------------------|------------|
| ◇前院長退職のご挨拶/新院長のご挨拶 | • • • • 2 |
| ◇新事務部長のご挨拶 | • • • • 3 |
| ◇新任医師のご紹介 | • • • • 3 |
| ◇診療科のご案内 | • • • • 6 |
| ◇『看護の日』のイベント | • • • • 7 |
| ◇職場紹介 (ソーシャルワーク室) | • • • • 7 |
| ◇肝臓病教室のご報告 | • • • • 8 |
| ◇児童精神科の行事 | • • • • 9 |
| ◇国府台病院祭のご案内 | • • • • 9 |
| ◇つくしんぼ保育所の行事 | • • • • 10 |
| ◇栄養一口メモ | • • • • 10 |
| ◇広報誌『国府台』掲載俳句作品募集 | •••• 11 |
| ◇編集だより | •••• 11 |
| ◇外来担当医表 | • • • • 12 |
| | |

前院長退職のご挨拶

名誉院長 上村 直実

国府台病院で2010年から8年間勤務させていただき、本年の3月に定年退職いたしました。2002年に広島の呉共済病院から新宿の国際医療センターへ転勤して8年間勤務した後に、当時の桐野高明総長と矢崎義雄前総長のおすすめにより、国府台病院の病院長として赴任しました。

国府台に赴任した際、『患者さんが安心して受診できる病院であるために、職員が明るく、楽しく、ゆとりを持って働くことができる職場環境を作ることが病院長の役割だと思っています』と挨拶しました。着任して1年後に患者さんから『病院が目にみえて明るくなったね』と言われた時は嬉



しかったですね。病院や職員の雰囲気が明るくなるにしたがって、初期研修医の応募者数が急速に増加しました。一般診療科の病棟および外来棟が建設され、さらに研修応募数が増加し、定員を10名から12名に増やしたのですが、40名から50名の応募があり、優秀な初期研修医がリサーチ・マインドを有する専門医へと育つ体制が継続されることを期待しています。

ナショナルセンターである国府台病院でできることを考えた時、併設された肝炎・免疫研究センターにおける最先端の研究成果の他に『精神診療を中心として、優秀な臨床能力を有し、かつ臨床研究に精通した若手医療人の育成』を目標として、『臨床研究・治験センター』を構築して、若手医師が臨床研究に携わることができる環境づくりができたことは少し誇らしく思っています。

病院の雰囲気が明るくなり、働きやすい職場になったことは結構うまくいったものと自負しているのですが、昨今の医療経済情勢によるものか私の病院経営能力のなさによるものか、病院経営は思ったようにいかず、次の杉山病院長や青柳副院長にご迷惑をおかけすることになったことはお詫びいたします。しかし、病院の明るく楽しい雰囲気は国府台病院の文化となっており、今後は病院の運営もよくなるものと信じております。8年間、ありがとうござました。

新院長のご挨拶

院長 杉山 温人

平成30年4月1日付けで国府台病院長に就任しました杉山です。それまでは、新宿にある国立国際医療研究センター(NCGM)病院の呼吸器内科診療科長を務めていました。国府台病院へはNCGM統合の平成20年4月より毎月、呼吸器外来の手伝いに来ており、新病棟建築、新外来棟建築などの劇的な変化を間近に見てきました。今回縁あって国府台病院に赴任することになりましたが何か宿命のような絆を感じずにはいられません。

ご存知のように、国府台病院は前身の国立精神・神経センターの頃からの精神科・ 児童精神科が有名ですが、それ以外にも肝炎・免疫研究センターの存在、前院長の



専門領域であった消化器病疾患にも注力しており、またどんな疾患でもワンストップで診られることをモットーとしている総合内科もあります。今後は私の専門領域である呼吸器内科部門も充実させていきたいと考えています。

今後の課題としては、外科系部門の充実があげられます。一部の外科系部門の診療体制不備のために、患者の皆さんに満足いただける診療を提供できず、ご迷惑をおかけしてきました。多少時間はかかるかもしれませんが、これら診療科のてこ入れを行うことによって、総合病院として更に充実した診療体制を築いていきたいと考えています。国府台病院はナショナルセンター所属の病院ではありますが、地域医療への貢献がなければ、その存在意義が無いとまで考えています。今後も地域医療のニーズを汲み取りながら病院運営を行っていく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

事務部長 宇都 洋一

本年4月1日に事務部長に就任しました。国府台地区の皆様よろしくお願い します。

今般、福岡から赴任してまいりましたが、当院の建物の立派さ、綺麗さに驚きました。実は市川市や国府台病院には縁があります。中学、高校時代と市川市に住んでおりました(行徳地区ですが・・・)。その当時は国府台病院のことは知りませんでしたが、平成5~6年頃に父親が国府台病院に通院、入院したことがあります。その際国府台病院に訪れたことがありますが、昔からの国立病院といった感じで、何か暗いイメージを感じたのを記憶しています。それが立派な建物になって、驚いたと同時にやる気も高まりました。

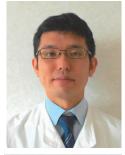


新しく環境の良い建物は、職員にとっても患者さんにとってもいいものです。まずは気持ちから といいますが、それを補ってくれます。

しかし、患者さんに気持ちよく治療を受けてもらうのに一番大事なのは「心遣い」だと思います。全てのスタッフが患者さんに親切に丁寧に接することにより、患者さんは安心して治療に専念いただくことができます。そのような病院であり続けるために「心遣い」を忘れずに大切にしていきたいと思いますし、スタッフの皆様にもご協力をお願いいたします。拙い事務部長ですが、多くの患者さんから、いい病院だね、ここで治療を受けて良かったと言われるように頑張って参りますので、よろしくお願いします。

新任医師のご紹介

本年4月より着任した医師をご紹介します。 どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科医師 大藤 貴(おおふじ たかし)

本年4月より呼吸器内科で勤務させていただくことになりました。 昨年まで、呼吸器専門病院である、公益財団法人結核予防会複十字病院で 呼吸器感染症の研鑽を積んでいました。

これからは総合病院の呼吸器内科医として、皆様のお役に立てるように 努力いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。



心療内科医師 村上 匡史(むらかみ まさふみ)

本年4月に心療内科で勤務させていただくことになりました村上匡史と申します。佐賀大学医学部卒業後、九州大学病院で初期臨床研修終了後、九州大学病院心療内科に入局し診療に携わっておりました。歴史ある国立国際医療研究センター国府台病院で勤務できることを光栄に思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



総合内科医師 飯島 岳洋(いいじま たけひろ)

本年4月より当院内科レジデントとして勤務させていただきます飯島と申します。山形県立中央病院で初期研修修了の後、当院で更なるスキルアップができればと思います。

至らない点も多々あるとは思いますが、よろしくお願い致します。



よろしくお願いいたします。



総合内科レジデント 近藤 悠介(こんどう ゆうすけ)

本年4月より総合内科にて勤務させていただいている近藤 悠介と申します。昨年まで慈恵医大にて初期研修を行い、本年より国府台病院にて総合内科レジデントとして診療させていただいております。至らぬ点も多くご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、皆様のお役に立てるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



総合内科レジデント 平賀 顕一(ひらが けんいち)

生まれ育ちは関西でございますが、国立国際医療研究センター病院で初期臨床研修医および総合診療科レジデントとして計3年間勤務し、本年4月より内科レジデントとして当院に赴任いたしました。リウマチ膠原病を興味の中心としつつも内科全般に関心があり、人工知能の医療への応用にも興味があります。よろしくお願い申し上げます。



第一消化器内科レジデント 小髙 慶太(おだか けいた)

当院での初期研修を経て今年4月より消化器内科レジデントとして勤務しております小髙慶太と申します。

地域医療に貢献していけるよう頑張りますのでよろしくお願いします。



第一消化器内科レジデント 渡邉 亮 (わたなべ りょう)

本年度より消化器内科レジデントとして勤務しております渡邉亮と申します。平成28年に東邦大学医学部を卒業後、当院で初期研修を修了し、引き続き勤務させて頂いております。

新専門医制度により、幅広い診療部門の後期研修を行う事ができ、各診療 科の皆様には大変お世話になっております。また、消化器内科医としては、 内視鏡検査は通年担当させて頂いています。

至らぬ点も多々あると思いますが、精進して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



第二消化器内科レジデント 坂本 和賢 (さかもと かずまさ)

平成30年4月から国府台病院で勤務させて頂いている消化器内科・肝臓内 科の坂本和賢です。初期研修と消化器内科2年間は愛知医科大学病院で勤務 させて頂いた後、こちらに来ました。

至らぬ部分も多々あるかと思いますが、スタッフと協力し皆様への医療の提供に尽力したいと考えております。よろしくお願いします。



心療内科レジデント 細川 真理子(ほそかわ まりこ)

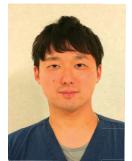
本年4月より心療内科レジデントとして勤務しております細川真理子と申 します。

平成19年に大学を卒業し、昨年まで小児科医として勤務してまいりました。その中で身体面だけでなく、こころも共に診ることのできる医師になりたいという想いを強くいたしました。ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますがよろしくお願いいたします。



精神科レジデント 網干 千春(あぼし ちはる)

本年4月より精神科レジデントとして勤務させて頂いております、網干千春と申します。当院での2年間の初期研修を終えて、引き続きの勤務となります。至らない点も多々ありますが、地域の患者様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。



精神科レジデント 杉山 昴(すぎやま たかし)

本年度より精神科レジデントとして、勤務しております、杉山 昂と申します。当院での初期研修に引き続きの勤務となります。

初心を忘れずに日々の研鑽を怠ることなく、患者様第一の診療を心掛けていきます。至らない点も多々あるかと思いますが、精一杯努力いたしますので、よろしくお願い申し上げます。



精神科レジデント 畑田 恵美(はただ えみ)

本年4月より精神科レジデントとして勤務しております、畑田恵美と申します。

当院での初期研修を3月で終え、引き続き勤務させていただきます。至ら ぬ点は多々あるかと思いますがよろしくお願いいたします。



精神科レジデント 小髙 麻衣子(おだか まいこ)

本年度より当院精神科レジデントとして勤務しております、小髙麻衣子と申します。当院で初期研修を行い、引き続きの勤務となります。至らない点ばかりですが、少しでも皆様のお役に立てるよう努力してまいります。よろしくお願い致します。



児童精神科レジデント 種瀬 秀一(たねせ しゅういち)

今年度より児童精神科レジデントとして勤務しております、種瀬秀一と申します。弘前大学卒業後、千葉の旭中央病院で初期研修と小児科後期研修を行った後に当院へ赴任致しました。児童精神を学べることを大変うれしく思っております。至らぬ点も多々あるかと思いますが、一生懸命頑張りますので何卒よろしくお願い致します。



児童精神科レジデント 齊藤 聖(さいとう きよし)

本年4月より児童精神科レジデントとして勤務することになりました。これまでは国立精神・神経センター武蔵病院精神科、聖路加国際病院精神科、東京都立小児総合医療センター児童・思春期精神科で勤務して参りました。このたび児童精神科臨床の研鑽を深めるべく当院での勤務を希望致しました。至らぬ点が多く、皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。

新任医師のご紹介



児童精神科レジデント 戸口 裕介(とぐち ゆうすけ)

本年4月より児童精神科で勤務しております。

お子さんとご家族の、より良い生活の実現をお手伝いできるよう、こころの診療に従事してまいります。よろしくお願い致します。



児童精神科レジデント 佐々木 祥子(ささき しょうこ)

本年度より児童精神科レジデントとして勤務しております佐々木祥子と申します。スタッフの方々にお力添えを頂きながら、患者様の支えになれるよう頑張りたいと思います。至らない点も多くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

診療科のご案内

呼吸器内科診療科長 佐藤 輝彦

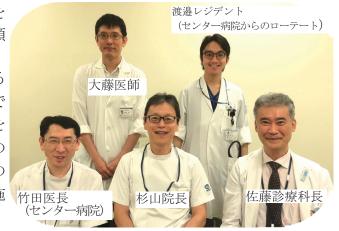
呼吸器内科では、咳、痰、息切れなど呼吸に関する症状がある方や、健康診断のレントゲン写真で異常な影を指摘された方などの診療を行っております。肺炎、気管支喘息、COPD(肺気腫、慢性気管支炎)、間質性肺炎(肺線維症)など多岐にわたる疾患を診療としており、親身で丁寧な診療を心がけております。小職は2014年4月に現職に就いて以後、長らく常勤医1名での診療を余儀なくされておりましたが、本年4月より新宿のセンター病院から杉山温人院長が着任され、更には新たに大藤貴医師が加わりました。

これまでは、肺癌患者さんの診療をお受けすることが出来ませんでしたが、スタッフ増員を機に体制を整備し、徐々にではありますが、肺癌患者さんの受け入れを開始しております。新宿のセンター病院から、肺癌の専門家である竹田雄一郎医長に定期的に来院して貰い、肺癌症例検討会を開催しております。また気管支鏡も超音波内視鏡(ガイドシース(EBUS-GS)法。残念ですが、リンパ節生検を目的としたEBUS-TBNA法には対応しておりません)の体制も新たに整えました。

一方で、安全な化学療法を実施するためには、病棟スタッフの教育が不可欠です。目下内服分子標的薬や単剤抗癌剤の適応患者さんの治療を開始しており、今後徐々により侵襲の大きな化学療法も実施できるように少しずつではありますが努力しております。小細胞癌の治療や、いわゆるoncological emergencyの患者さんを拝見するにはまだまだ力量不足を否めませんので、当該患者さんにおかれましては然るべき高度医療機関をご紹介申し上げます。同様に当院には呼吸器外科医がおりませんので、手術適応と判断される方につきましては、対応可能な医療機関に責任

をもって診療を引き継がせて頂きます。ご迷惑を お掛けし、誠に恐縮ですがご理解の程宜しくお願 い申しあげます。

高齢社会を迎え、呼吸器疾患で困っておられる 方が増え続けております。より良い医療を提供で きるよう常に努力し、皆様が健康で幸せな生活を 取り戻すためお手伝をしたいと考えておりますの で、お気兼ねなくご相談ください。新スタッフの 着任に伴い外来は現在月・火・水・金の週4回で実施 しております。



4階北病棟師長 堀越 綾

「看護の日」とは、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの 誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。日本でも全国各地の施設で いろいろな行事が行われています。

当院では、昨年に引き続き5月11日(金)に、患者家族や地域住民の皆様に当院を知ってもらおうと、看護職だけでなく様々な職種のスタッフが協力してイベントを開催しました。

イベントは、血圧・体脂肪・血管年齢などの測定や放射線3D画像上映、 自助具の紹介を行い、多くの方々にご参加を頂きました。また、看護師・薬剤師・栄養士・福祉士による相談会を実施し、相談者からは「丁寧に説明してもらい、よく分かった」「日頃気になっていたことが聞けて良かった」と好評でした。ポスターコンテストを実施し、病棟・外来の紹介ポスターのなかから、お気に入りの一枚を投票により決定しました。第一位は、投票総数108票、うち18票獲得の外来 I でした。



午前中の限られた時間での開催でしたが、のべ330名の方にとうになるのでは、「地域病院と行っている。」とうなくが、「地域病院と行ってた。とうなくが、「地域病院とと行って、できまれば、では、できまれば、では、では、でででででででででいます。とをおれたでででででででででいます。とないと考えています。



医療社会事業専門職 薬師寺 あかり

病気になると、健康な時には考えなかったような生活上の心配 が起こってくることがあります。

当院には9名のソーシャルワーカーが在籍しております。社会福祉の立場から患者さんやご家族と一緒に考え、問題を解決していくお手伝いをします。

相談することで解決の糸口が見つかることもあります。あなたの「こうしたい」「こうありたい」をお聞かせください。

相談内容 たとえば…

- ・退院後の生活に不安がある
- ・医療費、生活費など経済面の悩みごと
- ・社会福祉関連制度に関すること(年金、生活保護、障害福祉サービス、介護保険、成年後見制度など)
- ・学校生活に関すること
- ・就職や仕事のことで悩んでいる
- ・入院中、家族の生活が心配だ
- ・誰に相談していいのか分からない
- ・支えあえる仲間が欲しい
- ·DV(ドメスティックバイオレンス)・児童虐待・高齢者虐待に関すること

お申込み

ソーシャルワーク室に直接おいでいただくか、治療スタッフにお申し出ください。 直接の方は、事前に電話でご予約いただけますと幸いです。





第28回 肝臓病教室のご報告

肝炎・免疫研究センター 肝疾患医療情報室長 大澤 陽介

平成30年6月23日(土)に肝炎・免疫研究センターで第28回肝臓病教室を開催いたしました。雨の中、 多くの方にご参加いただきました。

まず、森田茂行栄養管理室長(栄養管理室)より 「肝臓病における栄養管理・病院食の実際」のお話 をしました。肝臓病においてはバランスの良い食事 が基本ですが、肝硬変が非代償期に進行するとタン パク質の量を減らす必要があることを説明いたしま した。また、カロリーにも気を付ける必要がありま す。活動量の多い方と少ない方では食べて良いカロ



リーは違います。また、カロリーの少ない野菜であっても、油で揚げればカロリーが大幅に多くなるため、気を付けなければなりません。献立は、主食と主菜1品と副菜を2品とすると良いです。特に、副菜には野菜がおすすめです。野菜は不足しがちなので、加熱して量を減らすなどの工夫が必要です。肝硬変では減塩が必要で、1日6g以下にすると良いです。また、夜食をとると良いです。食事内容のご質問が多くされました。塩分を抑える工夫としては、干物や味噌漬けなどの加工食品は避けた方が良いこと、上手に出汁を使うことなどのアドバイスがありました。



次に、大澤(消化器肝臓内科)から「肝機能検査の読み方と肝硬変の治療」の話をさせていただきました。前半では、肝臓の構造や機能をお話しながら、血液検査の項目の意味を説明いたしました。今後、血液検査の結果を見たときに、ご自身でどういう意味なのかを考えながら解釈いただければ幸いです。また、血液検査の結果でご不明な点があれば、遠慮なく担当医に質問ください。後半は肝硬変の症状や治療についてお話いたしました。まず肝細胞が壊れる原因を除去することが大切です。さらに、肝細胞を助ける治療をします。腹水、静脈瘤、肝性脳症、皮膚のかゆみ、肝細胞がんなどの合併症についても、定期検査が重要で種々の治療法があることを説明いたしました。肝硬変の抗線維化治療については世界中で研究がなされていますが、薬が市販されるまでには至っていません。日本で行われている2つの研究について、ご紹介

しました。このうちの1つは国府台病院で治験が行われる予定です。C型肝炎を治療した後に経過観察が必要かについての質問がありました。C型肝炎ウイルスが除去できたとしても、肝細胞がんが

できることがあるので、定期的な受診が必要であることをご説明しました。また運動療法についてのご質問がありました。肝硬変であっても運動は必要ですが、肝機能によって運動の程度を調節する必要があることを説明いたしました。

次回、第29回肝臓病教室は平成30年12月15日(土)に今回と同じ肝炎・免疫研究センターにて行います。乞うご期待ください。今後も当院の肝臓病教室では、患者さまや家族の皆さま、肝炎医療コーディネーターの皆さまのお役に立てるような情報提供を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



児 童 精 神 科 の 行 事

昨年度は、台風の影響で高尾山登頂後、 一旦病院に戻り、キャンプは中止でした。 今年度は、天候に恵 まれ、久しぶりのキャンプにこども達、引

率する大人も楽しみに出発しました。

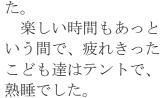
1日目、猛暑ではありましたが、高尾山の山林、川のせせらぎなど、涼を感じながらの登山でした。中学3年男子はさらに嵐山に登ることが課せられており、力強さ、頼もしさを感じる登山でした。体力のないこども達も先頭と1時間の差がつきましたが、全員登頂でき、山頂で「よく頑張ったね」と先に着いていたこども達から拍手



がた頑合ながでした。現り互称をいめ、しのののではないのののでした。

東3病棟看護師長 多田 時江

キャンプファイヤーでは、「火の神」「火の神」になった。 「火の子」になった になったを選がみんなの健康を祈り火をともで はました。みんない、 普段味わうことのいないない。 が厳正な雰囲気に引き いまれていくようでし







翌日も晴天となり、よこはま動物園ズーラシアに行きました。グループ毎に見たい動物のエリアを回り楽しみ、最後は、家族や自分へのお土産を買いました。

こども達はそれぞれ課題を持ちキャンプに臨み、多くの経験を積むことが出来ました。課題が達成され、自信という力がついたキャンプレクリエーションになったのではないかと思います。

国府台病院祭のご案内

時 平成30年10月27日(土)

 $10:00 \sim 16:00$

場 所 国府台病院 外来管理治療棟

*参加費は、無料です。

*手児奈太鼓による和太鼓演奏は、

10:00 ~ 10:20を予定しています。

*消防車両の展示・ちびっこ記念撮影は、

10:00 ~ 12:00を予定しています。

*当日のタイムスケジュールは、当院 ホームページに掲載いたします。

【お問い合せ先】

地域医療連携室 047-375-4770



つくしんぼ保育所の行事

管理専門職

服部 真一

6月21日、毎年恒例の「お店屋さんごっこ」を行いました。数週間前から、子ども達と一緒に作るものを考え商品作りをします。作りながら「何、買おうかなあ~」「これ、絶対買うんだ」などと、ワクワクする子ども達。当日はお財布にお金をしっかり入れお買い物バックを持って出発!

お店は、食べ物屋さん・おもちゃ屋さん・アクセサリー屋さん。 売り子さんも、つくしんぼのお友達。いらっしゃいませ~の声に 一目散にお目当ての商品の所へ行くお友達、色々見て迷うお友達

と様々・・・。



商品が決まると「いくらですか?」「〇〇円です」お金を渡し、お釣りをもらい、とやり取りを楽しんでいます。100円渡して、500円お釣りをもらう事もありますが、それはご愛嬌。小さいクラスのお友達も、年中・年長児に付き添ってもらいお買い物。お買い物終了後は各クラスに戻り、買った商品を広げ、またまたプチお店屋さんごっこ。どのクラスも、素敵な時間をすごしました。

栄養 ー ロ メ モ

栄養管理室 主任栄養士 荒木 朋美

★☆今回のテーマ 梨(和梨)について☆★

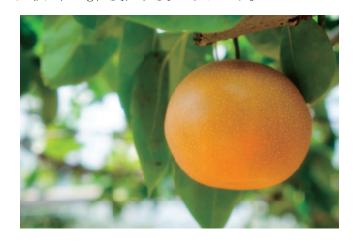


今年の夏は猛暑日も多くとても 暑い日が続きました。まだまだ残暑が厳しい日 もありますので、お身体には十分にお気を付け 下さい。

国府台病院のある千葉県は、8月~9月に旬を 迎える「梨」の生産が盛んです。幸水・豊水・ 新高・あきづきなど様々な品種が栽培されてい ます。

程よい甘さと瑞々しさ、シャリシャリとした 食感が梨の特徴ですが、このシャリシャリとし た食感のもとになっているのは、リグニンやペ ントザンという成分からできた「石細胞(せき さいぼう)」と呼ばれるものです。種子のまわ りに多く含まれるこれらの石細胞は、大切な種 子を外部から守る働きがあります。そして実が 熟したのち、果実全体に散らばっていきます。 この石細胞の多さが、梨のシャリシャリ食感を 生んでいます。この石細胞は体内で消化されづ らい食物繊維と同様の特長を持っているため、 腸のぜん動運動をうながし、便通を 整える働き があるとも言われています。

美味しい梨を選ぶポイントは、形がいびつでなく丸みがあるもの、皮に張りがあるもの、硬くずっしりと重いものです。果物の1日の摂取目安量としては約80kcal程度です。梨の場合は約1/2個(200g程度)程度となります。





広語話『国府台』掲載制句

国府台病院では、地域の皆様との交流の場として俳句募集をおこなっています。こ 応募いただいた俳句の中から市川市俳句協会のご協力のもと、素晴らしい俳句をご 紹介いたします。今後の掲載を楽しみに、ぜひご応募ください!

<募集要項>

応募資格:年齢、男女、国籍問わず、国府台病院に来院された方。

テーマ: テーマは自由です。感じた・思ったことを季語や定型にこだわらず、

五・七・五のリズムで表現してください。

応募方法:国府台病院1階、正面玄関付近と院内売店前の俳句応募コーナーにて

指定用紙に必要事項をご記入の上、同所据付の回収箱にご投句ください

表:市川市俳句協会のご協力のもと、審査・選考をおこない、広報誌

『国府台』にて発表させていただきます。

編集だより

"市川の梨をご紹介します"

特に市川市大町を通る国道464号周辺は「大町梨街道」と呼ば れ、梨農園や梨の直売所が多くあります。大町梨街道は2003年に 公募によって名称が決定され、道路標識も設置されています。毎 年、梨の季節になると美味しい梨を求めてたくさんの購入客で賑

わいます。

編集部

市川の梨は、 水はけの良い大 地と、太陽の光 をたっぷり浴び て丸々と実り、 昔も今も変わら ずに市川の梨と して多くの人に 愛され続けてい ます。



•

0

• •

•

•

江戸時代から今日まで、市川の梨は 特産品として地域の人々から全国の多 くの人々に親しまれてきました。2007 年には「市川の梨」、「市川のなし」 として特許庁より地域団体商標登録と して認定され、更に知名度を上げました。



師一

Te. 047-372-3501(代表) 平成30年10月1日現在

※誠に勝手ではございますが、血液内科の診察は当面の間、再診のみとさせていただきます。

| | 診 | 療科・曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|--|--|-------------------------------|---|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|--|
| | | 総合内科 | 増井 良則(総合) 近藤 悠介(総合) | 津田 尚法(総合) 足立 洋希(総合) | 勝山 修行(総合) 張替 忠直(総合) | 藁谷 陽子(総合) 箱島 真理子(総合) | 飯島 岳洋(総合) 酒匂 赤人(総合) | |
| | | | 大藤 貴(呼吸器)[第1/2/4/5] | | 平質 顕一(総合) 佐藤 輝彦(呼吸器)(午前) | 田中 眞(総合)【第3】 | | |
| * | | 呼 吸 器 内 科 血 液 内 科 | 大縢 頁(呼吸器/L第1/2/4/5) 飯倉 元保(呼吸器)【第3】 | 杉山 温人(呼吸器) | 佐藤 輝彦(呼吸器)(午削) 大藤 貴(呼吸器)(午後) | | 佐藤 輝彦(呼吸器) | |
| 12 | | | | 中村 文彦(血液内科) 【第1/3】(午後)(再診のみ) | | 矢崎 博久(感染症)午前のみ | | |
| 1 | | 感染症内科 | 菊池 嘉(感染症)【第2/4】 矢崎 博久(感染症)【第2/4】 | 多田 真奈美(腎臓疾患) 【第1/3】(午前) | | | | |
| | | 腎臓内科 | 柳内 秀勝(糖尿-內分泌) | 狩野 俊和(腎臓疾患) 【第2/4/5】(午前) | 川口 明子(糖尿·内分泌) | 柳内 秀勝(糖尿·内分泌) 勝山 修行(糖尿·内分泌) | 足立 洋希(糖尿-内分泌) | |
| | | 糖尿病・内分泌代謝の | ペート 森山 純江(糖尿·内分泌) | 箱島 真理子(糖尿·内分泌) | 菓谷 陽子(糖尿·内分泌) | 勝山1817(福水17778) | 張替 忠直(糖尿・内分泌) | |
| ※ 内 | Ŋ | リウマチ・膠原病和 | 三島 修一(糖尿・内分泌) | 勝山 修行(糖尿・内分泌) 狩野 俊和(リウマチ・膠原病) | 増井 良則(リウマチ・膠原病) | 吉川 玲欧(リウマチ・膠原病)【第1/3】 | 狩野 俊和(リウマチ・膠原病) | |
| ※ | | | 猪熊 茂子(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | 菱沼 留加(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | 杉本 崇行(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | 平賀 顕一(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | 津田 尚法(リウマチ・膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌) | |
| 私 | 1 | N/ /I. B. ch. 54 | 上村 直実(消化器) | 小飯塚 仁彦(消化器) | 岩崎 秀治(消化器) | 矢田 智之(消化器) | 小飯塚 仁彦(消化器) | |
| | | 消化器内科 | 久野木 康仁(消化器) 小高 慶太(消化器) | 酒匂 赤人(消化器) 板倉 由幸(消化器) | | 池上 友梨佳(消化器) | 八木 豊一(消化器) | |
| 系 | - | 肝臓内科 | 大澤 陽介(肝臓内科) 青木 孝彦(肝臓内科) | 溝上 雅史(肝臓内科) 青木 孝彦(肝臓内科) | 考藤 達哉(肝臓内科) 瀬戸山 博子(肝臓内科) | 今村 雅俊(肝臓内科) 大澤 陽介(肝臓内科) | 今村 雅俊(肝臓内科) 是永 匡紹(肝臓内科) | |
| 71 | ` | | | 坂本 和賢(肝臓内科) | | 四級 MF M 1 / 2 / 2 1 | | |
| | | 循環器内科 | 一瀬 哲夫(午前) | 田中 由利子(午前) | 黄 文懋(午前) | 岡崎 修【第1/2/3】·原 久男【第4】 上村 宗弘(午前/午後) | 小林 貴(午前/午後) | |
| | ŀ | 不整脈 | | | 細川 真理子(午前) | 小林 貴【第2/4】(午後) | | |
| ** | | 初一、泰中利 | 診 村上 匡史(午前) | | 河合 啓介(午前) | 田村 奈穂(午前) | | |
| 3 | | 心療内科再 | 細川 真理子(午前) 診 冨田 吉敏【第4 午前】【第2/4 午後】 | 村上 匡史 田村 奈穂 | 小西 恵 町澤 理子 | 村上 匡史 本間 洋州 | 細川 真理子(午前) 田村 奈穂 | |
| 366 | - | 脳神経内科再 | 河合 啓介 | 河合 啓介 竹内 壮介【第1/3/5】 | 2/7 22/ | THE TYPE | 24 of 3 1 20 ches | |
| 4 | | (初診予約制)初 | - 10 | 竹内 壮介[第1/3/5] 安田 勉【第2/4】 | - | - | = | |
| | 1 | | 熊澤 慶吾 | 永井 健 | 小柳 剛 | 青柳 信嘉·坂元 慧 凌藤 大旱(AMエコー) | 遠藤 大昌 | |
| | | | | | 青柳 信嘉(エコー) 青柳 信嘉(内視鏡)【第1·3】 | 遠藤 大昌(AMエコー) 熊澤 慶吾(AMエコー) | | |
| | | 外科 | | | | 永井 健(AMエコー) | | |
| | | | | | | 小柳 剛(AMエコー) 坂元 慧(AMエコー) | | |
| | | | | | | | | |
| | ŀ | 消 化 器 外 利 肝臓・胆嚢・膵臓が | 科 熊澤 慶吾 N科 | 永井 健 | 小柳 剛 | 青柳 信嘉· 坂元 慧 青柳 信嘉 | 遠藤 大昌 | |
| | Į | 乳腺外科 | 熊澤 慶吾 | 永井 健 | 小柳 剛 | 青柳 信嘉 坂元 慧 | 遠藤 大昌 | |
| 36 | ŀ | | 科 熊澤 慶吾 来 熊澤 慶吾 | 永井 健 永井 健 | 小柳 剛 | 青柳 信嘉·坂元 慧 青柳 信嘉·坂元 慧 | 遠藤 大昌 遠藤 大昌 | |
| 5 | Į | スキンケア外来(完全予約 | | 73-91 02 | 7 18 73 | 13101 18108 000 180 | 2009 710 | |
| feel | | 脳神経外科 | 科 大野 博康 | 大野 博康 | 休診 | 橋本 啓太 | 大野 博康 | |
| 外 | ١ ١ | 初 | 1 | 工票 土吉 | | | - | |
| | | 整形外科 — 再 | 鈴木 弘仁 | 玉置 大恵 【完全予約制】 | 予約のみ | 予約のみ | 鈴木弘仁 | |
| 科 | + | 皮膚科 | 新井 元 佐久間 正寛 | 佐久間 正寛 | 佐久間 正寛 | 佐久間 正寛 | 新井 元 佐久間 正寛 | |
| | ı | 泌尿器科 | 浅野 桐子 | 荒木 沙織 | 長濱 克志 | 長濱 克志 | 荒木 沙織 | |
| 系 | | | 交代制【第4】 | | | | | |
| 71 | ` | 婦人科 | 山澤 功二 | 休診 | 山澤 功二【第2/4】 | 是澤 光彦 | 休診 | |
| | | 眼 科 | 診 小池 優佳 | 小池 優佳·柴 玉珠 | 山崎 廣子 | = | 大原 むつ 柴 玉珠 | |
| | | 再 | 診 山崎 廣子 | 小池 優佳·柴 玉珠 | | 藤本 尚也 | 大原 むつ 柴 玉珠 | |
| | | 養護外来 | | | 山崎 廣子(午後) | | | |
| | | 7.0 | ※10 露無 松里 ① | 渡邊柱③ | 渡邊 荘 ③ | 渡邊 荘 ③ | 三瓶 紗弥香 ① | |
| | | 耳鼻いんこう科 2診 *** 予* | ※11 交代制 ② 前のみ 原 治 | 原治④ 渡邊 荘、原治 | 原治 ④ 渡邊 荘、原治 | 原治④原治 | 交代制 ② 原 治 | |
| | ŀ | 麻酔科・ペインクリニ | | 木村 麻衣子(午後) | 東俊晴 | 休診 | 東俊晴 | |
| | ļ | 心臟血管外 | | 賀嶋 俊隆 | 秋田 作夢 | 休診 | 秋田 作夢 | |
| | - | ペースメーカー外 | · 来 PM賀嶋 俊隆【第3· 予約制】 賀嶋 俊隆· 長島 彩子 | 休診 賀嶋 俊隆·長島 彩子 | 休診 賀嶋 俊隆·長島 彩子 | 休診 賀嶋 俊隆·長島 彩子 | 休診 賀嶋 俊隆·長島 彩子 | |
| | | 救 急 科 | 山本 陽介 | 山本 陽介 | 員鳴 後座 長島 杉士 山本 陽介 | 員鳴 後隆 長島 彩于 山本 陽介 | 山本 陽介 | |
| * | Ī | 初 診 第1・3・5 | | 交代制 | 竹内悠 | 近藤 忠之 | 七澤 英毅 | |
| 6 精 | ŧ | # 2 · 4 s | 要 日 榎本 哲郎)診 草西 俊 | 伊藤 寿彦 榎本 哲郎 | 草西 俊 近藤 忠之 | 柳澤 雄太 草西 俊 | 鵜重 順康 藤井 和代 | |
| | | |)診 伊藤寿彦 | 草西俊 | 中野 知恵子 | | 中野 知恵子 | |
| | | _ |)診 早川 達郎 | 近藤 忠之 | 早川 達郎 | 中野 知恵子 | 伊藤 寿彦 | |
| 神 | ř | |) 診 | 竹内 悠 | 伊藤 寿彦 鵜重 順康 | 鵜重 順康 榎本 哲郎 | 竹内 悠 | |
| | | |)診 | | 何里 限原 | 按个 日即 | | |
| 科 | | T |)診 柳澤 雄太 | 七澤 英毅 | 榎本 哲郎 | 七澤 英毅 | 柳澤 雄太 | |
| | | 睡 眠 障 害 専 門 外 (完 全 予 約 \$ | | 問は水曜日を除く 日・ル・夫・仝・ | の14時~16時次 ▽け亚ロ特 | 芦澤 裕子(②診) 袖科外来窓口となります。 | 早川 達郎(⑥診) 交替制 | |
| (完全予約制) 初診の電話予約受付時間は水曜日を除く、月・火・木・金の14時~16時迄、又は平日精神科外来窓口となります。 交替制 場面 計算 神 科 (売金・売・約制) (売金・売・約制) (売金・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・ | | | | | | A 8 99 | | |
| / | | 有仲 柗 ——— | 宇佐美 政英 箱島 有輝 | 宇佐美 政英 箱島 有輝 | 宇佐美 政英 岩垂 喜貴 | 宇佐美 政英 岩垂 喜貴 | 宇佐美 政英 箱島 有輝 | |
| - (| (予 | 約制)再 | 診 牛島 洋景· 稲崎 久美 断 待鳥 詔洋 | 岩垂 喜貴·稲崎 久美 待鳥 詔洋 | 牛島 洋景·稲崎 久美 待鳥 詔洋 | 牛島 洋景·稲崎 久美 待鳥 詔洋 | 牛島 洋景·岩垂 喜貴 待鳥 詔洋 | |
| #6 | 射 | 線科数射線核医 | | 宮田 陽子(午前のみ) | 宮田 陽子 | 宮田 陽子 | 1979 BD/T | |
| 120 | | 放射線治 | 療 | | 小野澤 正勝(午前) 有賀 隆【10日.24日】(午前) | 小野澤 正勝 野元 昭弘【4日】(午後) | | |
| * 歯 | | 初診(予約制) | | 友田 衣早佳 | 友田 衣早佳 | 高鍋 雄亮 | 友田 衣早佳 | |
| 8 | 8 四 17 再診(予約制) 全丸 拓矢 高鍋 雄亮 高鍋 雄亮 高鍋 雄亮 高鍋 雄亮 (注)1. 外科及び整形外科の担当医は、手術などの都合で変更(交替)になる場合があります。 | | | | | | | |

* 初診受付時間: 8時00分~11時00分 * 再診受付時間:8時00分~11時00分

- ※ 1 感染症内科を受診される方は事前に感染症内科医へご相談ください。(平日のみ。水曜日は除く。)
- ※ 2 フットケア外来は完全予約制です。糖尿病内分泌科外来にて受け付けます。
- ※ 3 心療内科:初診は完全予約制 電話受付時間は平日16-17時まで、又は平日心療内科外来窓口にて受付けます。
 - (心療内科外来に半年以上来院していない場合は、再診ではなく初診となります。)
- ※ 4 脳神経内科:初診・再診ともに完全予約制
- ※ 5 外科:スキンケア外来は完全予約制で外科外来窓口にて受付けます。(第2.4.5 木曜日・第1.3金曜日)
- ※ 6 精神科: 初診は1日 4名迄(先着順) + 予約枠 2名(電話予約受付時間は月・火・木・金(水のぞく)の14時~16時迄、又は平日精神科外来窓口にて受付けます。)
- ※ 7 児童精神科:初診予約受付は電話のみ。受付時間は水曜日10時~12時迄受け付けています。
- ※ 8 歯科外来: 予約制です。電話受付時間は平日16-17時 歯科外来にて受付ます。
- ※ 9 リウマチ・膠原病科:不明熱外来を水曜日・木曜日の午前中に開いております。完全予約制で受診には診療情報提供書(紹介状)が必要となります。
- ※ # 耳鼻いんこう科:①再診(予約のみ)、初診 ③再診(予約のみ)、初診(紹介状あり)
- ※ # 耳鼻いんこう科:②再診(予約外) ④再診(予約外)、初診(紹介状なし)
- ※ # 血液内科:諸般の事情により当分の間、初診の受付を中止させていただいております。
- ※ 13 整形外科 初診は完全予約制となっております。電話受付時間は平日15~17時まで、又は平日整形外科外来窓口にて受付けます。